

令和5年2月13日
(2023年)

保護者の皆様へ

吹田市立第五中学校
校長 木谷 美香

「学校教育自己診断アンケート」の結果について

早春の候、保護者の皆様方におかれましては、ますますご清栄のことと存じます。平素は、本校教育活動にご理解・ご協力をいただき、誠にありがとうございます。

さて、11月に実施いたしました「学校教育自己診断アンケート」に、お忙しい中ご協力いただき、ありがとうございました。集計結果がまとまりましたので、下記のとおりご報告いたします。今年度の本校の取組への貴重なご意見として、今後の教育活動に活かしてまいりたいと考えております。今後とも、ご支援賜りますようよろしくお願い申し上げます。

記

【生徒アンケート】

〔学校・クラスのことについて〕

「学校に行くのが楽しい」・「自分の学級は楽しい」・「体育大会や文化祭など学校行事は楽しい」では9割を超える生徒が肯定的な回答であり、概ね学校生活に満足している様子がうかがえる。

「命の大切さや社会のルールについて学ぶ機会がある」・「人権について学ぶ機会がある」・「日頃から先生は話や意見を聞いてくれる」・では9割以上の生徒が肯定的な回答であった。「将来の進路や生き方について考える機会がある」・「先生は悩みや相談に応じてくれる」・「先生はいじめなどで困っている時、真剣に対応してくれる」についても、9割程度の生徒が肯定的な回答ではあったが、否定的な回答があったことも真摯に受け止め、より一層丁寧に子どもたちと向き合い、適切な指導を進めていくことが必要であると捉えている。

〔自分自身のことについて〕

「部活動に積極的に取り組んでいる」・「人への暴力はどんな理由があってもいけない」は9割近く、「信頼できる友達がいる」・「いじめはどんな理由があってもいけない」・「校則や学校のルールはよく守っている」は9割を超える生徒が肯定的な回答であり、落ち着いて生活できていることがうかがえる。

【授業のことについて】

「どの授業も楽しい」・「ほとんどの授業が分かる」は7割以上、「少人数やT.Tの授業はよくわかる」・「授業で意見や自分の考えを発表する機会がある」では8割以上の生徒が肯定的な回答であった。引き続き授業改善に取り組み、今後も、生徒が主体的に学習できるよう、きめ細やかな指導の充実に努める。

【保護者アンケート】

【学校・クラスのことについて】

「将来の進路や生き方について考えさせる指導を行っている」は5割程度、「学校は保護者や地域の願いに応えようとしている」・「学校は教育目標や教育方針を伝えている」・「学校はいじめや暴力のない学校づくりに取り組んでいる」は6割程度、「学校は「あかんことはあかん」という指導を徹底している」・「学校は保護者の相談に応じてくれる」では7割程度の保護者から肯定的な回答をいただいた。全体的に、肯定的でも否定的でもなく、「わからない」という回答が多い傾向がみられた。学校だよりやHP等を通じて、学校の取組を発信できるよう、改善に向け引き続き取り組んでいく。

【子どものことについて】

「学校で子どもたちは生き生きしている」は7割以上、「子どもは学校に行くのを楽しみにしている」・「子どもは部活動に積極的に取り組んでいる」は8割以上、「子どもは学校行事に積極的に取り組んでいる」は9割の保護者から肯定的な回答をいただいた。

新型コロナウイルス感染症に関わる制限の緩和により、授業参観や、保護者のみなさまに行事や部活動の参観にお越しいただける機会を設定できるようになり、子どもたちの様子を見ていただいたことで多くの肯定的な回答をいただいたと捉えている。

【授業のことについて】

「子どもはどの授業も楽しいと言っている」・「子どもはほぼ授業は分かりやすいと言っている」では肯定的な回答は5割程度であった。「わからない」という回答が3割程度、否定的な回答が2割程度あり、学習面にやや不安があることがうかがえる。子どもたち一人ひとりが「確かな学力」を身につけ、「学び合い」を大切にした主体的な学習に取り組むことができるよう、引き続き授業改善に努める。また、授業参観だけでなく、日常の授業の様子をブログなどでも紹介し、生徒の学習の様子を発信に努めていく。

*裏面にアンケート結果を記載しています。

(生徒アンケート回収率 … 89% 保護者アンケート回収率 … 72%)